



# さくら組

# クラスだよ!

社会福祉法人雅福社会  
松島こども園  
令和6年1月31日  
担当:呉屋彩美

年末年始を過ごし、「おじいちゃんのお家行ったよ」「みんなでお寿司食べたんだ〜♪」と楽しかったお話をたくさん聞かせてくれました。先日行われた生活発表会へのご参加ありがとうございました。練習で頑張ったことを皆に観てもらえたことで子ども達の自信にもつながった事だと思います。今後も様々なことに挑戦していきながら楽しく過ごしていきたいと思っています。暖かい日が続いたと思いきや、冷え込む日が続いたりと気温差の激しい日々ですが、体調管理に留意し、健康に過ごしていきたいですね。寒い中でも、さくら組の子ども達は毎日元気いっぱい♪「リレーしたい!」「バスケットしたい!」と寒さにも負けず、戸外で身体を動かしています。今年度も残すところ、後2ヵ月ですね。進級に向けた活動や取り組みも取り入れていきたいと思っています。

## 幼児期の終わりまでに育って欲しい姿(10の姿)とは…

様々な活動の中に現れる子どもの様子を10の項目に分け、具体的に示したものです。子どもの自発的な活動として遊びを中心とした幼児教育を通じて「10の姿」が育っていき、さらに小学校入学以降も育ち続けることを示しています。

- 1健康な心と身体 2自立心 3協同性 4道徳性・規範意識の芽生え 5社会生活との関わり
- 6思考力の芽生え 7自然との関わり、生命尊重 8数量や図形、標識や文字などへの関心、感覚
- 9言葉による伝え合い 10豊かな感性と表現

**1月の姿** 給食時間中、お友だちが牛乳をこぼしたのを見て「ぞうきんとってこよう!」「ふけばいいんだよ!」と自分たちで考え「大丈夫?」と声を掛け合っていた。



牛乳がこぼれて困っている友だちを見つけ、近くにいた友だちと、協力し(協同性)、雑巾干しの所まで雑巾を取りに行き(思考力の芽生え)、みんなで拭いて片付けた。保育教諭の声掛け無しに、子ども達が主体となって関わる事で日頃の生活の場面から、集団生活を通して10の姿へ繋がっている事が分かりました。

## 衣服について

自分たちだけで着替えもスムーズに上手に出来るようになってきましたが、中には「狭いよ!」「つけれない〜」と言う声も聞かれます。サイズの確認と着脱のしやすい上着やズボンを持たせていただけるよう宜しくお願いします♪



## ★さくら組お別れ遠足★



さくら組さんでお別れ遠足を予定しています。  
日時: 2月21日(水)  
8:15までに体育着着用で登園してください♪  
場所: イルカ公園(西原町字東崎)  
持ちもの: おにぎり、空のお弁当箱、お箸  
おやつ(食べきれる物を1個)、水筒  
しきもの、おしぼり、カップ  
※お弁当用のリュックに入れて持って来て下さい。

## お知らせ・お願い♪

- \* 2月の給食費(リウコム)引き落としは、2月の引き落とし日に3月分もまとめて引き落としとなります。ご了承下さい。
- \* お子さんの育ちや日頃の様子について、相談したいこと等ございましたら、仲宗根か呉屋までお気軽にご相談ください。
- \* 進級に向けて、手洗い後にハンカチで手を拭く練習をしようと思いますので、ハンカチタオル(ポケットに入るサイズ)を記名し、毎日持たせてください。フェイスタオルは引き続き必要に応じて使用します。